

「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同を表明

サッポロホールディングス（株）は、金融安定理事会（FSB）によって設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言へ賛同を表明しました。

当社は、「潤いを創造し 豊かさに貢献する」という経営理念のもと、CSR 重点課題を整理し、ステークホルダーの皆様との「4 つの約束」を定めています。「地球温暖化防止」は CSR 重点課題と位置付けており、課題解決のための活動を推進しています。具体的には、製造拠点や店舗への積極的な省エネ設備の導入、物流における効率向上など、さまざまな分野で取り組みを行っています。

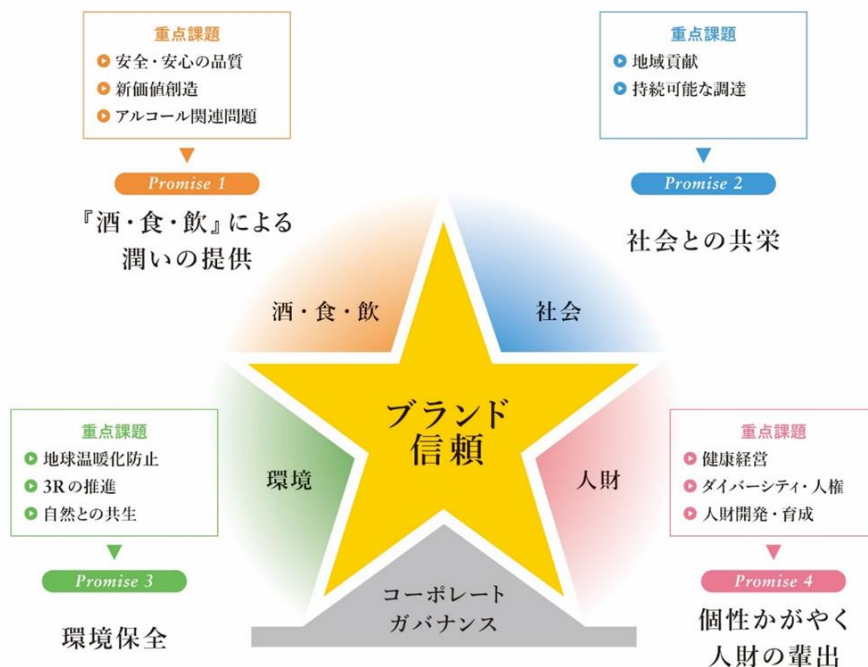
当社は今後も、環境保全に関する活動を一層強化しながら、TCFD の提言を踏まえた情報開示に取り組んでいきます。

【気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）について】

Task Force on Climate-related Financial Disclosures の略で、主要国の中央銀行や金融規制当局が参加する金融安定理事会（FSB）によって設立されたタスクフォース。企業に対し、気候変動がもたらすリスクと機会などに関する情報開示を提言している。

【サッポログループの CSR 活動について】

<https://www.sapporoholdings.jp/csr/>



以上